

**(54) AUTOMATIC DIAL DEVICE**

(11) 60-10953 (A) (43) 21.1.1985 (19) JP

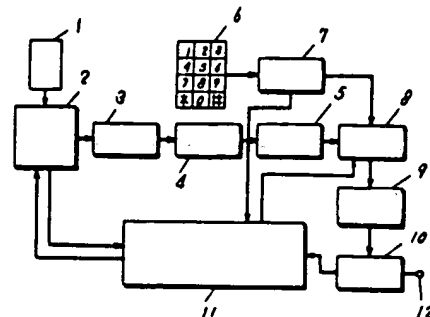
(21) Appl. No. 58-120090 (22) 30.6.1983

(71) MATSUSHITA DENSO K.K. (72) SHIYUUZOU OIKAWA

(51) Int. Cl. H04M1/278

**PURPOSE:** To eliminate the need for an opposite party designating button and also to attain the designation of many opposite parties by selecting a desired opposite card among card groups storing an opposite party number to read number information stored in the card.

**CONSTITUTION:** A magnetic card 1 corresponding to a desired opposite party is selected and inserted to a reading section 2. A control circuit 11 reads information stored on the card 1 and stores it in a memory 8. In depressing a start switch provided separately, a network control circuit 10 is connected to an exchange and a connecting signal is inputted to a control circuit 11. The control circuit 11 outputs information stored in the memory 8, converts this information into a dial pulse at the network control circuit 10 and transmits it to complete a communication line to the opposite party through an exchange.



3: amplifier. 4: waveform shaping circuit. 5: demodulator. 7: interface circuit. 9: dial information processing interface device

⑩ 日本国特許庁 (JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報 (A)

昭60—10953

⑬ Int. Cl.<sup>4</sup>  
H 04 M 1/278

識別記号

庁内整理番号  
7251—5K

⑭ 公開 昭和60年(1985)1月21日

発明の数 1  
審査請求 未請求

(全 3 頁)

⑮ 自動ダイヤル装置

⑯ 特 願 昭58—120090

⑰ 出 願 昭58(1983)6月30日

⑱ 発 明 者 笈川修三

東京都目黒区下目黒2丁目3番

8号松下電送株式会社内

⑲ 出 願 人 松下電送株式会社

東京都目黒区下目黒2丁目3番  
8号

⑳ 代 理 人 弁理士 中尾敏男 外1名

明 細 書

1、発明の名称

自動ダイヤル装置

2、特許請求の範囲

相手先番号情報を記憶したカードから前記番号情報を読み取る読取部と、前記読み取った番号情報を2値信号として入力し一時記憶するメモリと、前記メモリの出力に対応したパルス数あるいは周波数を有する信号を発生する網制御回路と、前記カードが挿入された場合に前記読取部に前記番号情報の読み取りを行なわせると同時に前記メモリを書き込み状態とし、且つ交換機と回線が接続した後に前記メモリに記憶された前記番号情報を読み出させる制御回路とを具備する自動ダイヤル装置。

3、発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明はファクシミリ装置に用いる自動ダイヤル装置に関する。

従来例の構成とその問題点

従来、送信前に相手機種を呼び出す作業を効率

化するために、操作パネル上のキーボードによって予め相手の番号をメモリーに記憶させ、表示された各々の相手に対応する紐を押すことによって呼び出しを行うことが一般に行われている。また、記憶された相手先の番号の短縮番号をキーボードで入力することによって呼び出しを行なうことも行われている。

しかし、前者においては記憶する相手先の数に対応した紐が操作パネル上に必要であり他の操作紐のスペースを圧迫するという問題があり、後者においては操作紐の数字が0～9と限定されておりスペース的に問題はないものの通常2～3文字の短縮番号を用いるので操作がやや煩雑であり、すなわち双方とも相手先と、紐あるいは数字を表示した操作紐との対応を予め確認する作業が必要となる。

発明の目的

本発明は上述の欠点に鑑みて為されたもので、操作パネル上の多大な面積が不要であり、しかも、簡易な操作で多数の相手先から一箇所を選択してダイヤルする自動ダイヤル装置を提供することを

目的とする。

#### 発明の構成

本発明は、予め相手先番号を記憶したカード群の中から、所望の相手先カードを選択して該カードに記憶されている番号情報を読み出してメモリーに一時記憶し、送信機と交換機が接続した後に、記憶された情報をメモリーから読み出し、ダイヤル情報に変換して送出することによって上述目的を達成せんとする。

#### 実施例の説明

以下、本発明の一実施例について図面を用いて説明する。

図面は本発明の一実施例による自動ダイヤル装置の概略構成を示すものであり、1は相手先電話番号情報を周波数変調方式で信号記憶した磁気カード、2は磁気カード1に記憶された情報を読み取る読取部、3は読み取られた情報を増幅する増幅器、4は増幅された信号を整形する波形整形回路、5は波形整形回路4の出力信号を復調して2値のデジタル信号に変換する復調器、6は手動

で相手先電話番号をセットし、相手先を呼び出すためのキーボード、7はキーボード6の各々のキーに対応する2値信号を出力するインターフェイス回路、8はインターフェイス回路7又は復調器5からの相手先電話番号情報の2値信号を一時的に記憶するメモリー、9はメモリー8から入力した2値信号をダイヤル情報に変換(対応した数のパルスを発生し、あるいは特定周波数を指定)するダイヤル情報処理インターフェイス部、10はダイヤル情報処理インターフェイス部9の出力に対応したダイヤルパルスを発生しあるいは特定周波数の信号を発生する網制御回路、11は磁気カード1が挿入された状態を検知し読取部2に読み取りを行なわせると同時にメモリー8を書き込み状態とし、あるいは、インターフェイス回路7に入力があった場合にメモリー8を書き込み状態とし、且つ、網制御回路10から回線接続の状態を示す信号を受けた場合にメモリー8の情報を読み出す制御回路、12は回線との信号入出力端子である。

以上のように構成された実施例の動作について以下に説明する。

先づ、作業者が相手先に対応して整列されている複数の磁気カードの一つを選択して装置の読取部2に挿入する。この状態を検知した制御回路11は読取部2に磁気カード1に記憶された情報を読み取りを開始させると同時に、メモリー8を書き込み状態とする。読取部2で読み取られた信号は増幅器3、波形整形回路4、復調器5を経てメモリー8に入力し、2値信号として記憶される。ここで、別途設けた始動スイッチ(図示せず)を押すことによって網制御回路10が交換機(図示せず)に接続され、この時点で網制御回路10から制御回路11に接続信号が入力される。前記信号を入力した制御回路11はメモリー8に蓄積された2値の情報を出力させ、この2値信号を入力したダイヤル情報処理インターフェイス部9はその2値信号に対応した指定信号を出力し、網制御回路10は、入力した指定信号に応じてダイヤルパルスを発生し、あるいは指定信号に応じた周

波数の信号を端子ノズルから送出し、交換機を通じて相手先との通信回線が形成される。

通話頻度が低く磁気カードがない相手先に対しては、キーボード6を操作することによって同様に呼び出しが可能である。

尚、本実施例では磁気カードを用いてダイヤル操作にかえたが、磁気カードに限らずパンチカード等他の方法で行い得ることは勿論である。

#### 発明の効果

以上の説明から明らかなように、本発明は予め相手先番号を記憶したカード群の中から所望の相手先カードを選択し、そのカードに記憶されている番号情報を読み出してメモリーに一時記憶し、送信機と交換機が接続した後に、記憶された情報をメモリーから読み出し、ダイヤル情報に変換して送出するものであり、相手先指定鉤が不要となるので操作パネル上の他の操作鉤を圧迫することがなく多数の相手先の指定が可能であり、単にカードの挿入のみで相手先に回線が接続するので操作も著しく簡易であるという効果を有する。

4、図面の簡単な説明

図面は本発明の一実施例を示す自動ダイヤル装置の概略構成図である。

1 ……磁気カード、8 ……メモリー、9 ……ダイヤル情報処理インターフェイス部、10 ……網制御回路、11 ……制御回路。

代理人の氏名 弁理士 中 尾 敏 男 ほか1名

